

# CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学  
学報

JANUARY  
2023  
NO. 119

## contents

- 特別企画 NiASの明日を語る
- 学校法人長崎総合科学大学 創立80周年
- 新スタッフ紹介
- 話題人
- 特集 興味と好奇心を原動力に学ぶ!
- NiAS Times
- TOPICS
- 地域・産学連携
- 講演会
- 附属高等学校ニュース
- Information



きわめる。拓く。創り出す。  
**NiAS 長崎総合科学大学**  
Nagasaki Institute of Applied Science

## CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学学報 No.119 2023年(令和5年)1月  
編集・発行 長崎総合科学大学 入試広報課 〒851-0193 長崎県長崎市網場町536 TEL.095-838-5131 <https://nias.ac.jp/>

## 2023(令和5)年度 入試のご案内

### ■大学入試案内

項目	一般選抜			共通テスト利用選抜			総合選抜
	I 期	II 期	III 期	I 期	II 期	III 期	
出願期間	1/9(月) 1/27(金) <b>必着</b>	2/13(月) 3/7(火) <b>必着</b>	3/13(月) 3/22(水) <b>必着</b>	1/9(月) 2/3(金) <b>必着</b>	2/13(月) 3/10(金) <b>必着</b>	3/13(月) 3/24(金) <b>必着</b>	1/9(月) 3/16(木) <b>必着</b>
試験日	2/4(土)・2/5(日)	3/11(土)	3/24(金)	—	—	—	2/5(日)、3/11(土)、3/24(金)
合格発表日	2/13(月)	3/17(金)	3/28(火)	2/13(月)	3/17(金)	3/28(火)	2/13(月) 3/17(金)、3/28(火)
入試科目等	2科目 ◎1時間目(下記科目から1科目選択) 国語(国語総合(近代以降の文章) 理科(物理、化学、生物) 外国語 (コミュニケーション英語Ⅰ + コミュニケーション英語Ⅱ) ◎2時間目 数学		数学および面接 ◎1時間目 数学 ◎2時間目 面接	4科目(工学部)または3科目(総合情報学部) 1. 国語(近代以降の文章) 2. 地理歴史・公民 (世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現代社会、 倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」) 3. 数学①(数Ⅰ、数Ⅰ・数A) 4. 数学②(数Ⅱ、数Ⅱ・数B、情報関係基礎) 5. 理科②(物理、化学、生物、地学) 6. 外国語(英、独、仏、中、韓)[英語はリスニングを含む]			プレゼンテーション 面接
試験場	本学、佐世保、五島 那覇、鹿児島、宮崎 大分、熊本、佐賀 福岡、松山、広島 大阪、東京	本学、鹿児島 福岡、広島 大阪、東京	本学	—	—	—	本学
検定料	28,000円			13,000円			30,000円

### 学費サポート制度(特待生制度・優待生制度)

#### 特待生(A1) 授業料を全額免除(4年間)

国立大学よりも安い学費

共通テスト利用選抜または一般選抜(I期・II期)にて選考  
対象 人物に優れ、成績上位の者 ※成績不良等で取り消し有

#### 特待生(A2) 授業料1/2免除(4年間)

共通テスト利用選抜または一般選抜(I期・II期)にて選考  
対象 人物に優れ、特待生A1に次ぐ成績上位の者 ※成績不良等で取り消し有

#### スポーツ特待生 総合選抜にて選考

対象 スポーツにおいて優秀な成績を収め、それを本学で発揮しようとする者。  
ただし、対象競技種目はサッカー。授業料の半額を免除します。  
※成績不良等で取り消し有

#### 特待生(B1) 授業料を全額免除(4年間)

国立大学よりも安い学費

総合選抜にて選考

対象 高度な特技・資格を有し、それを本学で発揮しようとする者 ※成績不良等で取り消し有

#### 特待生(B2) 授業料1/2免除(4年間)

総合選抜および外国人留学生入試にて選考

対象 高度な特技・資格を有し、それを本学で発揮しようとする者又は  
外国人留学生で成績優秀な者 ※成績不良等で取り消し有

#### 在学生の優待制度

3年生または4年生で学力および人格が優れた者に対して授業料を免除します。  
3年生は2年次までの成績、4年生は3年次までの成績が選考対象となります。  
(3年次で優待生に採用された者も、4年次には再度選考となります)

### ■大学院入試案内

#### 工学研究科 修士課程/博士課程 ■附属高校入試案内

令和5年4月入学者(二次募集)	特別入試				一次入試(併願)	二次入試(専願)
	試験種別	一般推薦試験(専願)	スポーツ文化活動推薦試験(専願)	専願試験 併願試験		
願書受付期間	2/6(月) ▶2/17(金) <b>必着</b>	A・B特待	A・B特待	B特待 一般	一般	一般
学力試験 (修士課程のみ)	3/1(水)	12/15(木)▶1/11(水) <b>必着</b>	1/19(木)	1/23(月) ▶2/3(金) <b>必着</b>	3/6(月) ▶3/15(水) <b>必着</b>	
面接	3/2(木)					
試験場	本学 (詳細は受付後通知)					
合格発表	3/7(火) 大学院掲示板					
入学検定料	30,000円					
		試験科目	基礎学力検査(国・英・数の総合問題)・個人面接	基礎学力検査(国・英・数の総合問題)・個人面接	作文(600文字程度)・ 個人面接	
		合格発表	1/23(月)	2/13(月)	3/16(木)	
		受験料	12,000円	12,000円	12,000円	

### テレメールで資料請求

本学募集要項と入学願書は、テレメール(インターネット)でも請求できます。  
インターネットでテレメールにアクセスし、ガイダンスに従って請求してください。

インター  
ネット

<http://telemail.jp>  
※パソコン・スマホ共通

バーコード  
利用

スマホ等から  
読み取って  
ください。



きわめる。拓く。創り出す。  
**NiAS 長崎総合科学大学**

〒851-0193 長崎県長崎市網場町536  
Tel : 095-838-5121 / Fax : 095-839-3113  
E-mail : [adm@nias.ac.jp](mailto:adm@nias.ac.jp)

入試広報課 0120-801-253(フリーダイヤル)  
ホームページ <https://nias.ac.jp/> [f @nias.ac.jp](https://www.facebook.com/nias.ac.jp) [@nias](https://www.instagram.com/nias)



# 特別企画

## 理事長×学長×次期学長

# 「NiASの明日を語る」

### スキルを活かし新産業に貢献

—— 昨年に創立80周年を迎えた長崎総合科学大学ですが、全国的に少子化が進む中、入学者数の伸び悩みが課題となっています。

**黒川** 高校生の数、特に理系の大学を目指す学生数は少ない傾向ですが、県内産業に目を向けると、海洋エネルギー・ロボット・航空機という新しい分野での事業展開が積極的に進められています。行政を中心として都市部からの企業誘致に力を入れる中で、大手メーカー



理事長 田頭 慎一

などが新たに長崎に拠点を新設しています。こうした動きは、工学・情報分野の専門知識を学ぶ本学学生にとって追い風であり、身につけたスキルを發揮する場所が増えている状況です。

**池上** 現在は約半数の学生が県内就職していますが、県内就職を希望する学生はもっと多くいます。地元に残りたいが結果的に県外に出てしまう要因の一つが、地元企業が知られていないことです。在学中から企業と接点を持つよう、本学では企業との共同研究に力を入れています。実践的な学習内容により、卒業後のイメージがしやすくなるのではないのでしょうか。2021年には、産官学連携の拠点となるオープンイノベーションセンターを開設しました。大学の研究開発能力を積極的に活用するとともに、新しい学びの場になればと思います。

**田頭** 加えて本学は県内で唯一、理工系で附属高校がある大学です。その強みを活かして、高・大の7年一貫教育を打ち出しています。ドローンやeスポーツといった注目を集めるテーマについて、高校の学習プログラムとして大学教員が講義を行なっています。徐々

### 研究活動を通して大きく成長

—— 研究分野での地域との連携について、どのように考えていますか

**黒川** 基礎研究と応用研究の両方を備える本学は、2021年に雑誌「Newton」の理工系研究力大学ランキングにおいて33位、物理学は13位と健闘しています。私立大学としてはトップクラスの順位であり、こうした研究力を活かして先進的な研究プロジェクトに取り組み、地域に貢献したいと考えています。また研究分野において大学院はとても重要な役割を担っており、若手中堅の技術者向けのリカレント教育やリスキリングにも力を入れることで、学部生にとっても第二線で働く技術者と切磋琢磨するチャンスが生まれます。

**池上** 先ほど理事長がおっしゃいました高・大の7年一貫に加えて、大学院も含めた一貫教育ができるかと素晴らしいですね。修士・博士課程の本格的な研究に打ち込む中で、学生自身が大きく成長できると思います。**黒川** 国内の学会だけではなく、国際会議に参加する学生もいます。数週間という短い



学長 池上 国広

門性だけでは不十分な時代だと感じます。情報系の知識は必須で、工学系であれば電気・機械の両分野の幅広い知識が求められているようです。

**黒川** 若い学生の可能性は無限に広がっている方、何もせずにいると、できることがどんどん狭まっていきます。いろんな選択に触れながら、段階的に専門性を高めていくことも大切です。本学では入学時にコースを選択しますが、自分の専門を軸としながら横断的に多種多様な講義が受けられるカリキュラムとなっています。研究室の配属後は専門分野が定まりますが、研究に対するアプローチは共通しています。そうしたノウハウは就職にも必ず役立つはず

**池上** 少人数教育体制が本学の教育の特徴です。教員と学生の距離が非常に近く、学生一人ひとりを大事にし、一人

### 黒川 不二雄

Fujiio Kurokawa  
(くろかわ ふじお)

山口県生まれ、70歳。工学博士。専門分野は電子回路、パワーエレクトロニクス。

- 1977年 4月 福岡工業大学工学部助手
- 1984年 4月 長崎大学工学部助手
- 1994年 8月 長崎大学工学部助教授
- 2010年 6月 長崎大学工学部教授  
(2011年4月より大学院工学研究科教授)
- 2011年 9月 IEEE Fellow(米国電気電子学会フェロー)Award受賞
- 2012年11月 再生可能エネルギーに関する国際会議ICRERAを長崎で設立。以後、各国で毎年開催。
- 2013年 4月 長崎大学大学院工学研究科副研究科長兼大学院生産科学研究科副研究科長
- 2015年 4月 長崎大学大学院研究科グリーンシステム創成科学専攻長
- 2017年 4月 長崎総合科学大学大学院新技術創成研究所 特命教授
- 2019年 3月 電子情報通信学会フェロー受賞
- 2020年 4月 電気学会特別活動賞受賞

現在  
長崎総合科学大学大学院新技術創成研究所  
学術教授(特命教授)



次期学長 黒川 不二雄

ひとりに寄り添い、習熟度にあわせた丁寧できめ細かい指導を行っています。特に、ゼミや卒業研究を担当する教員は、就職や進学など、出口まできちんと面倒を見ています。やはり、希望する形で進路が決まらなければ、学生にとって満足いく学生生活にならない

# Conversation

**黒川** 私としては理系の面白さを伝えていく中で、もっと女性にも本学を志望してほしいです。メーカーなどの就職は増加傾向で、福利厚生に力を入れる企業の動きも広がっています。産休・育休をしっかり確保して長く仕事を続けていくためにも、ぜひ理系の専門知識を学んで就職に役立ててほしいです。そして情報発信の面では、今後はホームページなどで教員の実績や顔をより分かりやすく伝えていきたいです。本学は民間企業での実務経験を持った教員が活躍しており、いろんな将来の選択肢があることを伝えていきます。漠然とでも良いので、自分の夢を持った学生に選んでもらえるような大学にしていきたいです。

のではないのでしょうか、学生が卒業する際、「この大学に来てよかった」と思える大学になることを目指しています。

今後どのような学生に入学してほしいですか。

**田頭** 平均的な学生だけではなく、何か特化した分野に興味を持つ学生もどんどん受け入れていきたいです。学生の学びたい気持ちをのびのび育てていく大学でありたいですね。本学は入試制度も多彩なので、高校で理系に絞って学んでこなかった文系の学生にも十分チャンスがあります。

### 就職までフォローする体制

—— 進学・就職などの進路が多様化する中、学生にどのような学びの機会を提供していますか。

**田頭** 近年は学部・学科・コースの区分にとらわれない横断的な講義を充実させていますが、社会に出た後も、一つの専



コーディネーター 藤本 明宏  
藤本編集局 代表  
長崎を拠点にライター・編集者として活動。「ながさきプレス」を経てフリーランスへ。

新しい時代に向けた新体制へと変わろうとしている長崎総合科学大学。次世代産業を支える企業との地域連携や、就職まで見据えた学生へのきめ細かな指導などについて、田頭 慎一理事長、池上 国広学長、黒川 不二雄次期学長による座談会を行いました。常に学生ファーストで行動しながら、社会で活躍できる人材の育成に尽力している皆さんの言葉からは、学生の夢の実現を後押しする情熱が感じられました。



## 学校法人 長崎総合科学大学 創立 80周年 附属高等学校 60周年

創立80周年を迎えるにあたって



学長  
池上 国広

令和4年、本学は創立80周年を迎えました。これも、卒業生、保護者の皆様のご理解とご協力、さらには、地域社会の方々のご支援の賜物と、心より感謝したいと思います。

本学は、建学の精神として、「自立自強 自己の確立」「実学実践」をモットーとしての実践力、「創意革新」新技術の開発力、「宇内和親」世界的視野の保持を掲げ、常に時代の要請に応える実践的な人材を育成することを目指しており、これまで2万余名にのぼる卒業生の多くが、我が国のモノづくり産業界の中核として活躍しています。

本学の教育の基本は、「モノづくり教育」ですが、技術分野が多様化している現在、専門分野のみでなく、専門分野を取り巻く関連分野の幅広い知識も必要とされています。このような時代の変化に対応するため、平成26年度、それまでの縦割りの学科の壁をなくして、工学部工学科と総合情報学部総合情報学科の2学部2学科とし、工学科に5コースを、総合情報学科に3コースを配置しました。さらに、令和3年度からコースを横断する10の教育プログラ

ムをスタートさせました。本学は、このように絶えず社会の変化に対応して教育体制の改革を続けています。

また、本学は、県内唯一の理工系私立大学として、歴史と伝統を誇っており、地域とともに歩んできました。創立80周年を迎えて、これまでの歩みを振り返り、地域と連携、共生しながら、新たな歴史へと歩みを進めていきたいと思います。

今後とも皆様の絶大なご支援を賜りますようお願い致します。

### 創立80周年記念講演会

11月26日、夜景の見えるグラブアー園

(長崎伝統芸能館)で、地域科学研究所主催による長崎総合

科学大学創立80周年記念講演会を開催しました。本



学部の田頭慎二理事長の挨拶に続いて、グラブアー園名誉園長でもある、プライン・パークワフ二特任教授が「長崎国際交流史研究」パークワフ二先生のまなざし」と題して、グラブアー園やリンガー園をはじめとする長崎居留地の国際交流史とあわせて、40年前に来崎したとき、長崎の多彩な歴史や文化、石だたみや石橋などの西洋を深く感じさせる風情に驚き感銘を受けたこと、これらに関わった西洋人がどのように育ち、何をしていたのか、また、長崎を知りたいと思ひ、長崎国際交流史の研究をはじめたことを語り、講演の終わりに本学の池上国広学長が閉会の挨拶をしました。160名を超える聴講者の皆様には、パークワフ二先生の長崎に対する優しきまなざしとユーモアに溢れる90分の講演を楽しんでいただけたのではないかと思います。

### 創立80周年記念誌WEB版

本学の80年の歴史は、48名の第一期生から始まり、時代の変遷とともに幾度となく廃校の危機に直面し、そのたびに、私心を捨て、あらゆる困難に立ち向かい、学灯を守り抜いた先人たちによって、今があります。現在では、大学院も含めて、在学者数は750名を超え、大学においては2学部2学科8コースに改組して横断的教育プログラムを導入し、新しい時代に対応した大学教育を実践しています。WEB版記念誌に本学の歴史と今を記しました。

### 《学校法人 長崎総合科学大学 未来創造寄付金》

学校法人 長崎総合科学大学 創立80周年記念事業

長崎総合科学大学附属高等学校 創立60周年記念事業

ご寄付を賜り、深く感謝いたします。(令和3年12月1日〜令和4年12月21日現在)

#### 【企業・団体寄付者】(敬称省略)

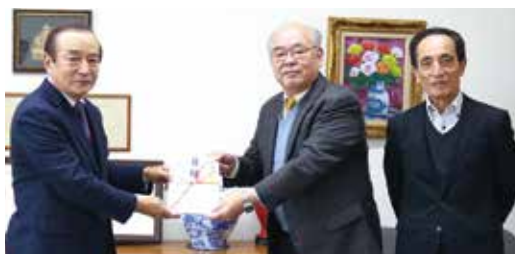
旭国際テクノイオン株式会社 / 伊藤鉄工造船株式会社 / 稲益造船株式会社 / 井村造船株式会社 / 運上船舶工業株式会社 / 扇光グルーブ / 扇光ソリューションズ株式会社 / 尾道造船株式会社 / 鹿児島ドック / 株式会社 / 株式会社アトリエナ / ニング / 株式会社イーテック / 株式会社 / 株式会社 / 株式会社井筒造船 / 株式会社白杵造船 / 株式会社エス・イー・エー / 創研 / 株式会社NDKCOM / 株式会社エレナ / 株式会社沖新船舶工業 / 株式会社クリハランド / 株式会社構造計画 / 株式会社佐世保航海測器社 / 株式会社三和電機 / 株式会社三和ドック / 株式会社ジェッタ / 株式会社藤崎造船工所 / 株式会社十八親和銀行 / 株式会社上滝 / 株式会社西菱環境開発 / 株式会社ゼネラルエン지니어リング / 株式会社中国電機サービス社 / 株式会社東洋トラスドック / 株式会社永木造船工所 / 株式会社長崎ケーブルメディア / 株式会社ナカタ・マックコーポレーション / 株式会社なんきゅうドック / 株式会社ニースウエル / 株式会社ニシエフ / 株式会社西建設 / 株式会社ヒテック / 株式会社ホーセイ / 株式会社山口組 / 九州教員株式会社 / 九州ワーク株式会社 / 協和機工株式会社 / 協和機電工業株式会社 / 久保工業株式会社 / 熊本ドック株式会社 / 興産産業株式会社 / 佐世保港湾運輸株式会社 / 紫光電気株式会社 / 白月工業株式会社 / 伸和コントロールズ株式会社 / 西部環境調査株式会社 / 太平洋技術株式会社 / 大和冷機工業株式会社 / 高瀬建設株式会社 / 常石造船株式会社 / 寺崎電気産業株式会社 / 東部重工業株式会社 / 東洋漁業株式会社 / 東洋造船鉄工株式会社 / 内海造船株式会社 / 長崎県中小企業団体中央会 / 長崎市北部商工会 / 長崎船舶整備株式会社 / 長崎総合科学大学空手道部OB会 / 長崎総合科学大学同窓会 / 長崎造船株式会社 / ナガセ造船船大2022年東京での同窓会 / 同 / 中島 / スル株式会社 / ナガセ電機株式会社 / 日本海洋産業株式会社 / 日本データスキル株式会社 / 阪神内燃機工業株式会社 / BEMAC株式会社 / 平戸鉄工造船株式会社 / 深田サルベージ建設株式会社 / 富貴汽船有限公司 / 扶桑工業株式会社 / プライムエンジニアリング株式会社 / 前畑造船株式会社 / 松尾建設株式会社 / 長崎支店 / 宮本電機株式会社 / 向島ドック株式会社 / 山川造船株式会社 / やまさ海運株式会社 / 有限会社柏木造船 / 有限会社共成産業 / 有限会社セイコウ / 有限会社中里造船 / 有限会社福島造船鉄工所 / 有限会社宮本海運 / 有限会社森山造船 / 流体テック / 株式会社

#### 【個人寄付者(芳名希望者)】(敬称省略)

青木直敬 / 荒木一幸 / 粟田英志 / 飯田猛 / 池上国広 / 池田久美子 / 池田秀雄 / 池田弘 / 池末純 / 井島米美 / 石山茂 / 伊藤哲明 / 伊藤明 / 伊福彰 / 今里克巳 / 植木幹司 / 上田保昭 / 上野憲 / 上野好明 / 上松満 / 内田雄二 / 江口俊基 / 大川昇 / 大川正博 / 大熊勝紀 / 大場登 / 小川泰生 / 奥村典男 / 小野田篤史 / 表正和 / 海輪和正 / 加来栄蔵 / 門井邦之 / 金子岩久 / 金子原二郎 / 神近正 / 川上治男 / 岸川雅治 / 北川隆徳 / 草野剛 / 御所健剛 / 近藤和富 / 斉藤貴之 / 坂井正隆 / 佐々木昭 / 澤井正勝 / 品川清 / 柴田裕功 / 下町純子 / 新員一成 / 新城秀樹 / 末次一貴 / 末次伸至 / 田頭慎二 / 高田和賀 / 高橋眞司 / 高橋伸也 / 高橋敏彦 / 高見俊 / 田窪秀道 / 立花秀清 / 立石晴 / 田中一志 / 田中実香子 / 田中稔 / 谷口安秀 / 辻勝彦 / 鶴博行 / 中岸光啓 / 中間翼 / 中村一哉 / 中本英樹 / 中山幹夫 / 西岡洋二 / 根来圭三 / 野口耕 / 野口実 / 野中修二 / 野本今日子 / 馬場英雄 / 濱口直樹 / 浜口仁司 / 林行彦 / 林田貞廣 / 原田冊恵 / 日野義幸 / 平澤慎一郎 / 平野忍 / 平野康鷹 / 平松栄治 / 平山慶 / 広瀬英世 / 福島長義 / 福田和彦 / 藤岡哲朗 / 藤木克巳 / 藤松隆 / 細川昭夫 / 本間果 / 前田孝明 / 俣野善治 / 松尾純之 / 松元孝市 / 松本浩 / 丸林靖幸 / 清江光弘 / 三宅隆司 / 宮原貞次 / 宮原雄二 / 村井千恵 / 村井正則 / 村上康弘 / 村山正美 / 本村明 / 本村政勝 / 森嶋亮作 / 守屋秀洋 / 安田光晴 / 山井直樹 / 山崎紇子 / 山崎努 / 山村哲士 / 山本秀志 / 山本弘道 / 吉村昇 / 吉村美保

### 《長崎総合科学大学同窓会より創立80周年記念事業へご寄付をいただきました》

長崎総合科学大学同窓会より、創立80周年事業に対して100万円のご寄付を受けることになり、その贈呈式が12月16日、大学内で行われました。贈呈式には、御所健剛同窓会会長、安田光晴同窓会事務局長、田頭慎二理事長、平澤慎二事務局長が出席。贈呈式では、御所同窓会会長から田頭理事長へ目録が手渡され、御所同窓会会長から、「同窓会として、大学と学生を今後支えていきます」との温かく、心強いお言葉がありました。



田頭理事長からは、「同窓会の温かいご支援に感謝申し上げます。お寄せいただきました寄付金は、大学の発展のために大切に使用させていただきます」と御礼の挨拶がありました。

写真 / 安田光晴同窓会事務局(左)、御所健剛同窓会会長(中央)、田頭慎二理事長(右)

### 寄付のお申込みお問い合わせ

長崎総合科学大学 財務課 未来創造寄付金担当 TEL.095-838-5118 FAX.095-839-0584 E-mail:mkifu@NiAS.ac.jp

## 新 New

### 新スタッフ紹介

新たにスタッフとなった教職員を紹介します。

◎所属 ◎趣味・特技 ◎抱負など

たじま のりこ  
田島 紀子



◎別科日本語研修課程  
◎愛犬と遊ぶこと  
◎留学生ひとりごとが「日本に来てよかった」と思えるようサポートしていきたいと思っています。

### 別科教室2リニューアル

別科日本語研修課程

は、外国人留学生等に対して、本学の建学の精神を基にした国際的視野に立つ人材を育成することを目的として、春コース(1年)、秋コース(1年6か月)の2コースを開設しています。秋コース開講に伴う留学生の増加にあわせて、教室をリニューアルし、学修環境を整えました。



### 別科生 Voice

● 朝早めに教室に来て、窓を開けて、静かに机に座って、本を読みながら新鮮な空気を感じると、すがすがしい気持ちになります。留学生生活は砂時計の砂のように穏やかに流れて、リズムは軽快で、大学生活は充実しています。将来どうなるかわかりませんが、今は砂の一粒一粒を美しくすることが大切だと思います。 [Yao Yuan(姚遠(エイウエン))中国]

● ネパールではご飯のとき箸を使いません。日本に来て初めて箸を使いました。最初は使い方がわからず恥ずかしかったですが、今では使えるようになりました。様々な国の留学生の文化や習慣に触れながら生活して、日本語を学ぶことはとても面白いです。

写真 / ヨウエンさん(右)、サフコタさん(中央)、ジョンゼウクさん(左)



● 長崎総合科学大学の第一印象は、景色がきれいで、静かな勉強しやすい環境だと思いました。留学したばかりの頃は、私が学んできた日本語と長崎弁が違うので本当に困りました。今では長崎弁もわかるようになり、楽しい留学生活を送るために、もっと多くの日本文化を経験してみたいと思っています。 [Jung Jaegu(ジョンゼウク)韓国]

### 後援会よりベンチをリペア

長崎総合科学大学後援会が田頭理事長(船舶・昭和47年卒)から寄付していただきました国内産の檜(ひのき)を使用して、学生広場シエスタにある木製のベンチ7台を補修しました。檜は緻密で、美しい光沢とともにやさしい雰囲気を持っていて、学生が皆、ひと休みしたり、友達と歓談したりするなどに、気軽にベンチに腰掛けてみてください。そこから見た風景には、新しい発見があるかも知れません。



しい雰囲気を持っていて、学生が皆、ひと休みしたり、友達と歓談したりするなどに、気軽にベンチに腰掛けてみてください。そこから見た風景には、新しい発見があるかも知れません。



総合情報学部 総合情報学科  
生命環境工学コース **特集** 興味と好奇心を  
原動力に学ぶ!

**生物** について  
学問する



動物行動学研究室 持田 浩治 准教授

●動物園や水族館 ●山や海の鳥々



私たち人間を含む生物は、自然のなかで単独では生存できず、自らをとりまく環境と相互作用をくりかえしながら生きています。私たちは、キャンパスの外に広がる自然や動物園などで、動物が生態系のなかでどのように振舞っているのか、その行動の基盤となる心の働きについて研究しています。

**土壌** について  
学問する



土壌学研究室 井上 弦 准教授

●雲の上圃場 ●生命環境実験準備室



土壌は母材、気候、生物、地形、時間そして時に人間が密接に関わることで作られる。土壌学研究室では、火山灰を時間指標に土壌の歴史を紐解き土壌の起源を探る研究を進めている。また、2020年大学内で開墾を行い雲の上圃場と名付け、トウモロコシの栽培試験による新しい肥料の施肥試験を始めた。

**環境** について  
学問する



環境・エネルギー研究室 中道 隆広 准教授

●生命環境実験室 ●メタン発酵実験装置



生活では多くの廃棄物が発生し、これらは処理ではなく再利用を行うことで環境負荷を低減することができる。中でも生ごみや汚泥といった有機性廃棄物は必ず発生する。我々はこれらをバイオマス資源として活用することで、メタンガス等の再生可能エネルギーを生み出し、化石燃料の代替燃料を作り出す研究を行っている。

**在学生 Voice**



総合情報学部総合情報学科生命環境工学コース4年  
春木 裕弥 さん (出身地/長崎県 諫早農業高校)

私は農業高校出身ですが、高校では野菜の栽培方法や花の品種改良など植物をメインに研究を行っていました。そのなかで、植物だけでなく動物についても研究を行いたいと思い、農業の知識、動物の研究を行える長崎総合科学大学生命環境工学コースに進学しました。ここでは環境やバイオテクノロジー、情報学を学び、今では卒業研究として「アカハライモリの腹部の色素変化」について研究を行っています。本コースは先生方と生徒との距離が近いので、一人一人に行き届いた学習指導が行われており、学業に励みやすい環境だと思います。また、生物・化学・物理・地学の理科学科や農業、環境に関連した幅広い分野を学習したい方にはおすすめのコースだと思います。

**さらに大学院へ!**

大学を体験  
してみよう!

体験学習 出前講義 Web講義

**NiAS セミナー**

『営農環境から地域循環共生圏へ(長崎のピワは美味しいよ)』  
蒲原 新一 教授

『地球の皮膚 一謎の多い土壌の世界』  
井上 弦 准教授

『動物の色の世界:なぜ鮮やかに? なにをうったえる?』  
持田 浩治 准教授

『生活から出るゴミが活躍する将来~廃棄物から資源へ~』  
中道 隆広 准教授

『植物油からバイオマス燃料(BDF)を作ってみる』  
中道 隆広 准教授

『微生物が発酵することで何ができるか?~単糖のアルコール発酵実験~』中道 隆広 准教授



他にもたくさんのNiASセミナーを準備しています。



お問合せ

長崎総合科学大学 オープンイノベーションセンター事務室(園田・坂口)  
TEL:095-838-5150、5500 FAX:095-838-3157

詳細・申込みはこちら

スペシャリストになる。

**話・題・人**

Close-up People  
大学院工学研究科修士課程環境計画学専攻  
2年 宗 武蔵さん (出身地/長崎県 長崎県立西稜高等学校)



**学びについて STUDY**

私は長崎総合科学大学で土壌の研究をしています。もともと本学には学生が研究で使える畑がなかったので、学内のテニスコート跡地を一から人力で開墾し『雲の上圃場』として整備しました。圃場の開墾はたくさんの人の手を借りながら岩や小石を取り除くことからスタートしました。手伝いに来てくれた人たちにはとても感謝しています。自然に囲まれた土地のため、圃場内には野生動物、特に長崎市の絶滅危惧II類とされるホンダギツネが現れた時には驚きました。

**研究について RESEARCH**

大学院では特に本学からそのまま進学すると、同じテーマの研究をさらに発展させた形での研究も可能になります。さらに2年分の研究時間が確保できますので、卒業研究の1年だけではできない深みのある研究ができると思います。実際に1年だけではわかりにくい土壌の経年変化を3年に渡って研究しています。また、同じ研究室の研究として土壌調査やジャンボタニシの個体数調査などを手伝うなかで、土壌や農業に関する幅広い知識を得ています。結果として、就職先も大学院で学んだ知識を活かすことができる分析や調査を行う会社へと進みます。

また、木々が覆い茂って日陰になったりするので、その時々で、柵をたてたり間伐を行ったりする必要がありました。畑を開墾から作りあげたこのような経験は、他ではなかなかできない貴重な経験になったと思います。この圃場では、大学院を含めた3年間、トウモロコシを栽培作物として肥料の試験を行っています。撒いた肥料によって、1年目、2年目と土の性質が変化していく様子を化学分析によって明らかにしていくことは興味深いです。

**高校生へのアドバイス ADVICE**

長崎総合科学大学の生命環境工学コースでは、高校で学んだ理科学科よりも一歩踏み込んだ農業や生物、環境などの専門的な分野の学習ができます。本学では、実際に分析用の実験器具を使ったり、現地で土壌や生物の調査を行ったりと、高校では身につけにくい実験のスキルや、現地でのリアルな体験を得ることができます。フィールド活動に興味があり、より深く生物や農業、環境の分野について学びたい人は、生命環境工学コースへの進学を考えてみてください。

**SPECIALIST**



# NiAS Times



## 栃木国体に出場しました!

私は国体の強化選手に任命されてから、栃木国体に向けて練習に励み、乗りきれない艇種でしたが、これまでの経験を活かして長崎予選を通過し、栃木国体に出場しました。結果は奮わず良い順位は取れませんでした。学習することが沢山あり、自身のセーリング人生でとても良い経験になりました。残り少ない学生生活ですが、練習、後輩の指導に努め、卒業後も社会人選手として活動していきたいです。(知能情報コース4年 澄川菜人さん(右))



## しごとみらい博(11月19日)

大学・大学院・高等学校等の学生を対象に、就職活動を本格的に行う前に、地元企業のことを知ってもらうための自由な情報交換の場として、県内の100社以上(オンライン含む)の企業が参加して、出島メッセで開催されました。ポスターや案内板、スタッフジャンパーのねこの絵は、NAGASAKIしごとみらい博学生実行委員のリーダとして参加した、知能情報コース4年中島正喜さんがデザインしました。

## オープンキャンパス2022 (7月17日、31日、9月25日)

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点から、来場にあたっては事前予約をいただき、入場時には手指の消毒と検温にご協力いただきました。オープンキャンパス3日間で280名を超える中学生・高校生・保護者の皆様にご来場いただきました。また、本学を良く知る学生が運営に携わり、受付、司会、案内などスタッフとして積極的に活躍しました。



▲船舶海洋水槽試験の見学



## 第58回 造大祭 (11月5日、6日)

造大祭実行委員会のメンバーが中心となって開催した造大祭は、天候にも恵まれ、お化け屋敷、たこ焼き・ポップコーン・本格四川料理などの模擬店、日見幼稚園や『和文化芸能一期一会』による和太鼓演奏、地元小学生の『PRIDE ROCK KIDS』によるダンスステージ、留学生による日本語スピーチコンテスト、消防局や整骨院による無料マッサージなど地域の皆様にもご協力いただき、3年ぶりのフル開催となりました。コロナ禍前の学園祭を知らない学生を中心とした運営は、時間、人手、準備不足など課題山積でしたが、授業の合間をぬって作業を行う学生の姿には、美しいものがありました。



## 令和4年度前期 大学院修士課程学位記授与式・工学部卒業式 (9月20日)

澄み切った青空が広がる秋晴れの下、令和4年度前期 長崎総合科学大学 大学院修士課程 学位記授与式及び工学部卒業式が行われました。式では、池上学長より、大学院工学研究科修士課程 電子情報学専攻を修了した学生に学位記が、学部卒業生に卒業証書が授与されました。



▲屋内消火栓で消火にあたる初期消火班



▲負傷者を応急処置をして、安全な場所へ搬送する学生



## 令和4年度後期 大学院後期入学式 (9月20日)

私は、日本で会社に就職し、生活していくためには、日本についてより深い知識が必要であり、また、昨年から育児をはじめ、子育てをしながら大学院への進学を両立したいと思うようになりました。長崎総合科学大学には、80年以上の歴史と伝統があり、長崎唯一の私立理工系大学で、モノづくりを体感しながら学ぶことで知識や技術を磨き、高い技術力を持った人材を育成していることを知り、大学院への進学を決意しました。実際に入学してみると、素晴らしい大自然の中に綺麗な大学があり、流れている小川や緑豊かな木々、小鳥の鳴き声など、自然豊かな環境で勉強できることは、本当に気持ちが良く、先生方は親切で、教室の中にいい雰囲気もあり、この大学が大好きになりました。また、様々な就職先があることも魅力です。私は入学できたこのチャンスをいかし、大いに勉強したいと思います。(大学院工学研究科修士課程電子情報学専攻1年 李 瑋璋)

## 長崎総合科学大学学生ビジネスプランコンテスト(8月6日)

毎年、マネジメント工学コースや他コースの学生に加え、本学附属高校や長崎外国語大学の学生を対象に開催しています。学生の意欲向上を図るとともに長崎県のベンチャー企業創出を後押しします。今年は7チームが参加し、グランプリはStreet Crewチームの『どの案が売れるかアンケート』が獲得しました。



## 令和4年度防災訓練(総合訓練)を実施(9月21日)

本学にて、地震発生に伴う、17号館4階端末室IIIを火元とする火災を想定して、総合訓練を行いました。また、訓練後には、消防設備点検契約業者指導のもと、水消火器を使用した消火訓練を行いました。

## TOPICS

### 第1種ME技術実力検定試験に合格しました!!



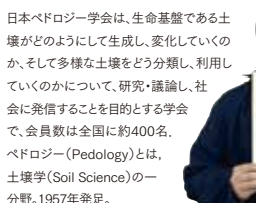
医療工学コース4年生の田中太一朗さん(左)と福岡瑚瑛さん(右)が、臨床工学技士国家試験合格者または第2種ME技術実力検定試験合格者のみに受験資格がある難関試験、第1種ME実力検定試験に合格しました。今後のお二人の活躍を期待します。

### 学生ものづくり&アイデアコンテストで最優秀賞を獲得!!



(株)亀山電機主催の『学生ものづくり&アイデアコンテスト』でNiAS 水中ロボットチームの船舶工学コース4年の奥田崇雅さん(右)と島添大伽さん(左)が『実用化版水中ロボット』で金賞を、じゃがらぼ15号チームが『坂道の運び屋 The Carrier』で長崎新聞賞を獲得しました。

### 日本ペドロジー学会 2022年度 大会ポスター賞



日本ペドロジー学会は、生命基盤である土壌がどのようにして生成し、変化していくのか、そして多様な土壌をどう分類し、利用していくのかについて、研究・議論し、社会に発信することを目的とする学会で、会員数は全国に約400名。ペドロジー(Pedology)とは、土壌学(Soil Science)の一分野。1957年発足。

受賞ポスター題名:近隣に活火山のない地域に分布する黒ボク土の植物珪酸体組成。発表者:浦瀧有奈(長崎総合科学大学)。共同発表者:井上 弦(長崎総合科学大学)・林 尚輝(大阪公立大学)・村田 智吉(国立環境研究所)。受賞者:生命環境工学コース4年 浦瀧有奈さん

受賞合格



### 2022年度 仕事研究セミナー(12月1日)

仕事研究セミナーは、各業界から様々な職種の本学卒業生を招待して、採用担当者には聞けない、先輩社会人の本音を聞き、就職活動の参考にするセミナーです。参加した学生は社会人先輩に、就活時の注意点や仕事のやりがい、職場環境など今後の就活に活かすため積極的に質問をしていました。



### 第63回 全国大学・高専卒業設計展示会(11月8日~11日)

全国の大学・短期大学・工業高等学校などの建築系学科の卒業制作の中から選ばれた優秀な作品が、全国の会場で巡回展示され、本学では、建築学コース卒業生の福島高之さんの作品「地域のコアとなる小さな集合体「まち」-川口アパート建替の考察-」が展示されました。

### 2022年度 第25回全国高校生設計アイデアコンテスト(10月)

今年度のテーマは『浮体 ~新たな交流の場~』で、50点の作品が集まりました。審査は本学の教員と学生が投票を行い、その結果を踏まえながら、教員同士でさらに深く検討・審査し、最優秀賞1作品、優秀賞2作品、入選6作品を決定しました。受賞者のみなさんおめでとう ございます。最優秀賞作品『海の仲間たち(西津 夢月菜さん)』をはじめ、受賞作品は本学HPでご覧になれます。

◀最優秀賞 長崎県立長崎工業高等学校 西津 夢月菜さんの作品

[https://www.nias.ac.jp/17\\_Arch/ideacontest\\_2022.html](https://www.nias.ac.jp/17_Arch/ideacontest_2022.html)





## 第17回 有田ウィンドウディスプレイ甲子園 で美術部が大活躍!

400年の歴史が息づく 佐賀県有田町の伝統的な街並み。有田焼を販売するお店の顔ともいえるショーウィンドウを飾る「第17回有田ウィンドウディスプレイ甲子園」が、8月4日から8月28日まで開催され、本校美術部から初めて2チームが参加しました。初出場にもかかわらず、第2位「優秀賞」と、特別賞「佐賀県建築士会伊万里地区賞」を受賞することができました。

優秀賞 | 藍土 「食卓の方舟」



本村祐樹(1年)淵中 小柳結愛(1年)東長崎中  
栗田大斗(2年)深堀中 山口湖白(1年)橘中

# High school Information

## 附属高等学校ニュース

特別賞 「佐賀県建築士会伊万里地区賞」 | 豊美堂 「稲穂の秋」



宮崎まるん(1年)鳴北中 福島 華緒理(1年)大浦中  
山井つばき(2年)時津中 嶋 真帆(1年)長崎中

## 科学技術部

### e-sports活動を本格開始!



令和4年度から、e-sportsについて、本格的に活動を始めました。国体の文化プログラム「全国都道府県対抗eスポーツeFootball部門(サッカー)」では、長崎県大会優勝・準優勝の快挙。さらに九州大会でもベスト4に入ることができました。

### 雲の上水槽で水中ロボコン



今年度もコロナの影響で現地大会が中止になってしまいましたが、大学の先生方の協力をいただきながら、雲の上水槽で実際の大会を模して活動することができました。小型のプールと違い、3次元的に動くロボットに戸惑いながらも有意義な体験をすることができました。

### 体育祭 9月10日



け巡る姿がとても輝いて見えました。

9月10日(土)、秋晴の中、「第41回体育祭」を開催しました。3年生保護者に参観していただき、短縮プログラムではなく、3年ぶりに全日開催が実現し、生徒達が元気よくグラウンドを駆け巡る姿がとても輝いて見えました。

### 文化祭 9月23日



今年の文化祭は、新型コロナの影響で計画が二転三転しながら、最終的に体育館のみでの半日の開催となりました。しかし、生徒にとっては学校全体で行う思い出深い行事となりました。各クラスが団結して取り組み、特に2年4組の「総附応援団」と女子生徒による「ダンス」は、短い練習期間の中素晴らしいステージを披露し、会場を盛り上げていました。

### スポーツマネジメントコース

#### 「N7WAY」 「N7WAY」とは?

高大一貫教育システム。今までの普通科、工業科、商業科などの枠組みを超え、予測不可能な時代を見据え、多様性の視点から創造性を構築する次世代型キャリア教育。

附属高校スポーツマネジメントコースでは、スポーツに関わる知識を身につけ、進路や就職に繋げることを目標としています。大学の船舶工学コースによるシーカヤック体験やマネジメント工学コースによるスポーツ分析学講習、長崎医療こども専門学校によるフジカルトレーニング実習、「味の素」や「明治」による栄養学講座、「トンボ」によるスポーツ事業セミナー、メンタルトレーニング実習など様々な視点からスポーツの見方を学んでいます。また、スポーツ医学検定3級合格を目指した授業も行っています。

# 地域・産学官連携

## 地域 NiIASセミナー



NiIASセミナーは、中高生の皆さんに日常の授業では体験できないより専門的な最新の研究成果などについて、わかりやすく、無料で授業を行います。長崎県立平戸高等学校で

(9月2日)、藤原章准教授が「平戸発のアイドルのプロデュース」を課題にして出前講義を行いました。また、本学に来校した長崎明誠高校の1年生22名に10月12日、清山浩司教授が「教育実験設備の見学」・「電気系の学びと仕事」について、崔智英准教授が「VR体験」・佐藤雅紀教授が「ロボットの実際」について体験学習を行いました。

## 地域 わたしの町はっけん



生活科「わたしの町はっけん」の学習の一環として、日見小学校の2年生13名が来学。大学について、クイズ形式で学んでいたが、職員の仕事の様子を見学していただきました。

## 連携 青少年のための科学の祭典



長崎市科学館で3年ぶりに開催された「青少年のための科学の祭典2022」長崎大会(10月22日~23日)、機械工学コースの黒田勝彦教授、本田巖教授および構造力学研究室と振動音響工学研究室所属の学部4年生と大学院生が参加し、来場した子供達に、音響や振動に関する実験を体験してもらいました。

## 連携 地域課題探求型教育プログラム



JTB長崎支店と連携して全国初の「地域課題探求型修学旅行プログラム」を開発、藤原章准教授と同ゼミ生が京都市立紫野高校を受け入れて野母崎の恐竜パークで実施しました。本学学生がメンター(助言者)となり、同高校生が観光スポットとして進展している野母崎をモデルに「まちづくり」のワークショップを行い「学び」と「高次交流」を深めました。

## 連携 西そのぎ商工会



長崎総合科学大学と西そのぎ商工会は、相互的人的、知的資源の交流と活用を図り、包括的な連携のもと相互に協力し、社会の発展に寄与することを目的として(6月13日)、包括連携に関する協定を締結いたしました。

## 連携 たちばな漁協



水産庁が養殖経営体の生産基盤を強化する「マーケット・イン型養殖業等実証事業」に本学の藤原章准教授(オーブノイノベーションセンター長)と長崎市水産センタールが協力して申請し、長崎市戸石町のたちばな漁協の4事業者が採択されました。産学官連携による経営改善支援は県内初。藤原准教授は、「養殖業者が安定して資金を得られるように、将来的には投資を呼び込みたい」としています。

## 講演 「都市の記憶」

長崎平和文化研究所が主催する「都市の記憶」は、長崎が世界に重要な意味のある街であることを再確認し、未来に受け継ぐ歴史、文化、そして平和について皆様と共に考える講演会です。今回は、XII「長崎の平和運動」に関わって40年の歩み、在外被爆者問題



## 講演 「ATCX造船技術」



「アクロス福岡」(福岡市)で、造船業界に焦点を当てた「ATCX造船技術」講演会が開催されました。激しい国際競争下にある国内造船業界において、コスト競争力強化のためには構造初期計画段階での最適設計の実施が必要であるとして、大学院工学研究科の古野弘志准教授が人工知能に着目して「船体防振パネルの固有振動数に及ぼす防振材の影響調査とサロゲイトモデルを用いた簡易固有振動数推定法の開発」と題して、講演を行いました。

## 講演会

(主催)アルテアエンジニアリング株式会社